



上山小学校「風のたより」

令和5年11月28日(火) 校長 有谷孝彦



学校経営目標：ふるさとを愛し、

自らの未来を切り拓く児童を育成する



市音楽会から学ぶこと！

11月15日に諫早文化会館大ホールで、諫早市小・中学校音楽会（小学校東地区）が開催されました。毎年、上山小学校からは4年生が代表として出場します。小体連に出場する6年生がトランスコスモスタジアムで競技を行うのが誇らしいように、4年生も文化会館大ホールの舞台に立つのは、かなりの緊張と喜びがあったでしょう。



毎年出場する児童はかわるのですから、その年によって表現や技術が異なってくるのは当然なのですが、本校の児童の心のこもった音楽は毎年素晴らしいと誇りに思っております。特に音楽だからというわけではありませんが、本番に至るまでの苦難や仲間との切磋琢磨を良い具合に乗り越えてこそその実力になると思っております。そして、その実力を発揮させるのが私たち教師の役目です。児童には、成功体験や失敗体験を重ねながら、少しずつ成長してほしいと思っております。あと4か月、充実した学校生活をおくれるよう支援いたします。(*^^*)





K
A
N

必ず最後に愛は勝つ

信じるこころ

くじけそうでも

どんなに困難で

明日はきっとある

誰かに届く

君の勇気が

心配ないからね

諫早市教育委員会表彰！

上山小学校には、学校三師医さんがいらっしゃいます。一人は学校医師さん、もう一人は学校歯科医師さん、そして学校薬剤師さんです。3名の学校医さんは、児童の健康診断や学校環境へのアドバイスをいただいたり、学級閉鎖等を行う時の判断を共にしていただいたりしています。

先日、令和5年度の「諫早市教育委員会表彰式」が市役所で執り行われました。本校の学校薬剤師の工藤先生が永年勤続として表彰を受けられました。学校はたくさんの方々によって支えられています。日頃の感謝を忘れずに学校生活を送ってほしいものです。



「長縄チャレンジ」悲喜こもごも！

11月24日に「長縄チャレンジ」を開催しました。この取組は昨年からはじめました。以前は「持久走大会」でしたが、教育課程のこと等を勘案し、変更したものです。昨年度末の学校評価では、一定の理解は得たものの、まだ定着していないのが現状です。学校では、学級経営の一環として、また児童の主体性の育成を目的としながら取り組むようにしています。多くの回数を跳ぶのが目的ではなく、各学級で設定した記録に挑戦するというものです。学級は全員（体調不良の児童は無理ですが）で1つのまとまりですから、助け合うことを願っていたのですが、そうもいかないところがあったようです。課題は山積しておりますが、これを機会としてまた結束を強めていきたいと考えています。ある保護者からは、「前日まで特訓したんですよ！」との話が聞かれました。ありがとうございます。このうれしい言葉で私たちは頑張っていけます！（*^*）



☆上山小のHP「スミレだより」毎日更新しています。QRコードもご利用ください。